## 読み取ると簡単にアクセスできます二次元コードに対応した携帯電話で公式モバイルサイトの二次元コード

分かるかな? 月の写真クイズ 写真は、今月号に掲載した写真の拡大写真です。何ページの何の 写真でしょう? 正解者の中から、抽 選で5名に記念品を差 し上げます。官製はがきで広報課あてに お送りください。なお、答えと一緒に広報 さやまを見て感じたことなど、ご意見も お待ちしています。 12月号の答え 13ページ・ひとまち写真館・ 「『火の用心!』大きな声でで きました」の写真でした。

池原 昭治

凧揚げとともにお正月の

こま回しは、羽根つきや

ります。 うにと願った遊びでもあ 器用でまめでありますよ 互に投げ上げて、手先が 甲にのせたり、両手で交 ど口ずさみながら、手の かな布で包み、数え歌な 玉、小豆などを色あざや です。小石や巻貝、じゅず お手玉は女の子の遊び

山あたりでは手づくり るで生き物のように動く んべえごま」が有名です。 の遊びでした。そして、狭 う片方の手に移します。ま ひらにとり、また、紐でも ルクルまわるこまを手の たこまを空中に飛ば こまをあやつるのが自慢 羽根つきは災厄を祓う ₫

した。 の吉凶を占ったりもし の子の無病息災と成長 縁起物でもあり、特に女 時代から盛んになりまし 康を願い、その年の豊 た。凧揚げは子どもの健 を祝う遊びとして、江戸

遊びでおもいきり汗をか だ、伝承遊びなのです。 やかな成長を願うもので、 いてみましょう。 日本の原風景にとけこん 、唄があり、子ども達の健 すべての遊びにはわら 小春日和の 一旦、伝承

のです。 知 む い も

ては欠か

遊

びとし

で巻かれ

第 188 話

郷土の伝承あそび

翁忌句会兼十三回忌墓参での受童句創始者・土家由岐雄氏の童句 賞作品を紹介します。

かまきりの 鎌も借りたい 千 枚 笠田 本

佳作

さそわれ墓参 童句翁忌

かっこうに

僕に似た 夏の羅漢の 頭なで 荘一

真っ赤な中へ 宇宙の塵も かくれんぼ 高橋 幸子

気がついた 白い分だけ 日焼けする ボクなんだ 池野由記彦

宿題が

大谷木浩子

稿をお待ちしています 真を募集しています。皆さんの投 皆さんが撮影した写真を掲載する 設中のスカイツリー が見えるのを 報さやまやホームページ、モバイ 課では、一つでも多くの情報を広 出来事があると思いますが、広報 となりました。今年も、たくさんの るようです。モバイルサイトでは、 で、空気が澄んだ日であれば見え ご存じでしょうか。少し高い場所 お伝えしていきたいと思います。 ルサイトなどをとおして皆さんに ち開きをするなど、印象に残る年 みんなの広場」で、いろいろな写 さて、皆さんは狭山市からも建

( •)( •)で見る「さやま」

人口と世帯(市民課) 12月28日現在。( 住民基本台帳人口 外国人登録人口 78,545人(-100人) 925人(-15人) 男 女 76,516人( - 24人 )1,246人( +1人 ) 合 155,061人( - 124人)2,171人( - 14人)

締切り1月31日

- 53世帯 ) 1,578世帯( - 17世帯 )

12月の火災・救急件数(消防本部) 火災件数 6件(建物4件、その他2件)

64,065世歌

救急出動件数 444件(搬送人員409人)

交通事故・刑法犯罪件数(狭山警察署) 交通事故 3,395件(人身事故835件 内死者1人 物件事故2,560件)

刑法犯罪 2,136件 侵入窃盗185件、車上狙1/325件、 自動車盗等130件、その他1,496件)

平成22年1月1日~12月15日の累計( 概数 )

編集

後

す。昨年は、狭山市駅西口地区がま

明けましておめでとうございま